

□ 令和元 年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2 年度 実施計画調書 (□ 新規 □ 拡充 □ 縮小 □ 休止・廃止 □ 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	069									
事務事業名	空家対策事業経費					補助区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補 <input checked="" type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	08	項	04	目	01	事業	09
担当部	都市建設部	担当課	都市計画課		担当係	住宅・空家対策 係														
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input checked="" type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」					<input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望		<input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 常総市空家等対策計画)		根拠法令及び市条例等		(名称: 空家等対策の推進に関する特別措置法) (名称: 国・県からの通達等) (名称: 市の条例・要綱・規則等 (名称: 市空家等対策の推進に関する条例))								

2 事務事業の目的										①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。									
現状課題 人口減少や高齢化の進行により、空家等の件数が年々増加の一途を辿っている。その中には所有者が不在で管理不全となり、周囲の住環境等に悪影響を及ぼしている空家等も多くなっている。そのため、当市でも国の特措法をもとに市条例を制定するとともに、空家等対策計画を策定し、空家解消の取り組みを進めている。					誰・何を対象に 空家等の所有者、相続権利者や空家等の利活用を検討している方					望ましい状態 ・空家等を減らすことで、地域の景観や生活環境の保全が図られる。 ・空家等を利活用して、移住・定住の促進及び地域の活性化を図る。 ・個人の財産を扱うため、法的根拠に基づいた制度の確立と業務の執行が必須となる。									
現在、空家台帳には230件超の空家等が登録されており、今後も増加が見込まれるため、管理不全で荒廃した空家等は特定空家等に認定し、解体・除却等の改善を進める。また、利活用できるものは空家等バンクを利用し、移住定住の促進による地域活性化と空家等流通活性化を図ることに空家等の問題を解決していく。					どのような方法・手順で 法や条例に基づいた空家等の適正管理や問題の改善に向けた行政指導、改善されない場合の行政代執行を実施する。空家等バンクについては、空家等の購入または賃貸するものに対して、購入費や改修に要する経費に助成金を交付する。														

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく具体的に記入してください。									
指標名	空家数の減少		単位	件	目標値	200	目標年次	2022	年度	指標及び目標値設定の考え方 (又は指標・目標値を設定できない場合の理由)									
										空家等の件数を減らすことが具体的で簡単な指標として最適と考える									

4 事務事業の実績 ㉠										当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。									
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度										
	業務名		活動量		業務名		活動量		業務名		活動量								
事務事業を構成する主な業務	①			①			①												
	②			②			②												
	③			③			③												
	④			④			④												
	⑤			⑤			⑤												
	⑥			⑥			⑥												
	⑦			⑦			⑦												
	⑧			⑧			⑧												
	⑨			⑨			⑨												
	⑩			⑩			⑩												
	⑪			⑪			⑪												
	⑫			⑫			⑫												
目標値に対する実績値		件		目標値に対する実績値		件		目標値に対する実績値		件									
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	計	円	内訳	特定財源	円				
		(住民一人あたりの行政コスト)		円		(住民一人あたりの行政コスト)		円		(住民一人あたりの行政コスト)		円							

5 担当者評価 ㉡										実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果																			
問題点																			

6 担当部長及び担当課長評価 ㉢										担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由																			

7 実施計画 ㉣										今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳入の計』と『歳入の計』は一致させてください。									
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度										
事業内容	防犯対策経費(02-01-14-04)で実施 ●空家等の現地調査、所有者等に関する調査(定期的なパトロールを実施) ●空家等の適正管理に関する指導 ●空家対策協議会の運営 ●特定空家等に対する措置等 ●特定空家等の判定業務 ●特定空家等の所有者への改善措置(助言、指導・勧告・命令) ●特定空家等の行政代執行に係る事務 ●空家の利活用に関すること ●空家等バンク制度の周知を図る (市HP及び提携団体HPのPR強化を図る) ●空家等バンク登録物件及び利用希望者登録の受付 ●空家等バンク登録物件への交渉申込みに対する対応 ●空家等バンク登録物件の蓄積を図る ●空家等バンク活用支援補助金制度の周知を図る ●空家等バンク活用支援補助金の受理・審査・交付 ●社会資本総合整備補助金の申請検討 (次年度以降、補助該当になるように検討する) ●空家等相談会の開催(定期的に開催する) ●空家総合対策支援事業・古民家活用支援事業の次年度要望				●空家等の現地調査、所有者等に関する調査(定期的なパトロールを実施) ●空家等の適正管理に関する指導 ●空家対策協議会の運営 ●特定空家等に対する措置等 ●特定空家等の判定業務 ●特定空家等の所有者への改善措置(助言、指導・勧告・命令) ●特定空家等の行政代執行に係る事務 ●空家の利活用に関すること ●空家等バンク制度の周知を図る (市HP及び提携団体HPのPR強化を図る) ●空家等バンク登録物件及び利用希望者登録の受付 ●空家等バンク登録物件への交渉申込みに対する対応 ●空家等バンク登録物件の蓄積を図る ●空家等バンク活用支援補助金制度の周知を図る ●空家等バンク活用支援補助金の受理・審査・交付 ●社会資本総合整備補助金の申請検討 (次年度以降、補助該当になるように検討する) ●空家等相談会の開催(定期的に開催する) ●空家総合対策支援事業の検討・実施 ・空家除却後の跡地利用 ・空家の利活用				●空家等の現地調査、所有者等に関する調査(定期的なパトロールを実施) ●空家等の適正管理に関する指導 ●空家対策協議会の運営 ●特定空家等に対する措置等 ●特定空家等の判定業務 ●特定空家等の所有者への改善措置(助言、指導・勧告・命令) ●特定空家等の行政代執行に係る事務 ●空家の利活用に関すること ●空家等バンク制度の周知を図る (市HP及び提携団体HPのPR強化を図る) ●空家等バンク登録物件及び利用希望者登録の受付 ●空家等バンク登録物件への交渉申込みに対する対応 ●空家等バンク登録物件の蓄積を図る ●空家等バンク活用支援補助金制度の周知を図る ●空家等バンク活用支援補助金の受理・審査・交付 ●社会資本総合整備補助金の申請検討 (次年度以降、補助該当になるように検討する) ●空家等相談会の開催(定期的に開催する) ●空家総合対策支援事業の実施										
	成果指標	指標名	空家数の減少	単位	件	目標値	230	指標名	空家数の減少	単位	件	目標値	220	指標名	空家数の減少	単位	件	目標値	200
	予算額	歳出	計			1,592	千円	歳出	計			6,233	千円	歳出	計			8,342	千円
		歳入	特定財源				千円	特定財源				千円	特定財源				千円		
			一般財源			1,592	千円	一般財源			6,233	千円	一般財源			8,342	千円		
			計			1,592	千円	計			6,233	千円	計			8,342	千円		

8 財務アドバイザーの見解																			
---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

9 行政改革懇談会(市民)の意見																			
------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉤										実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分はこの欄に記入してください。									
事務事業の方向性										<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由																			

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉥																			
事業内容																			